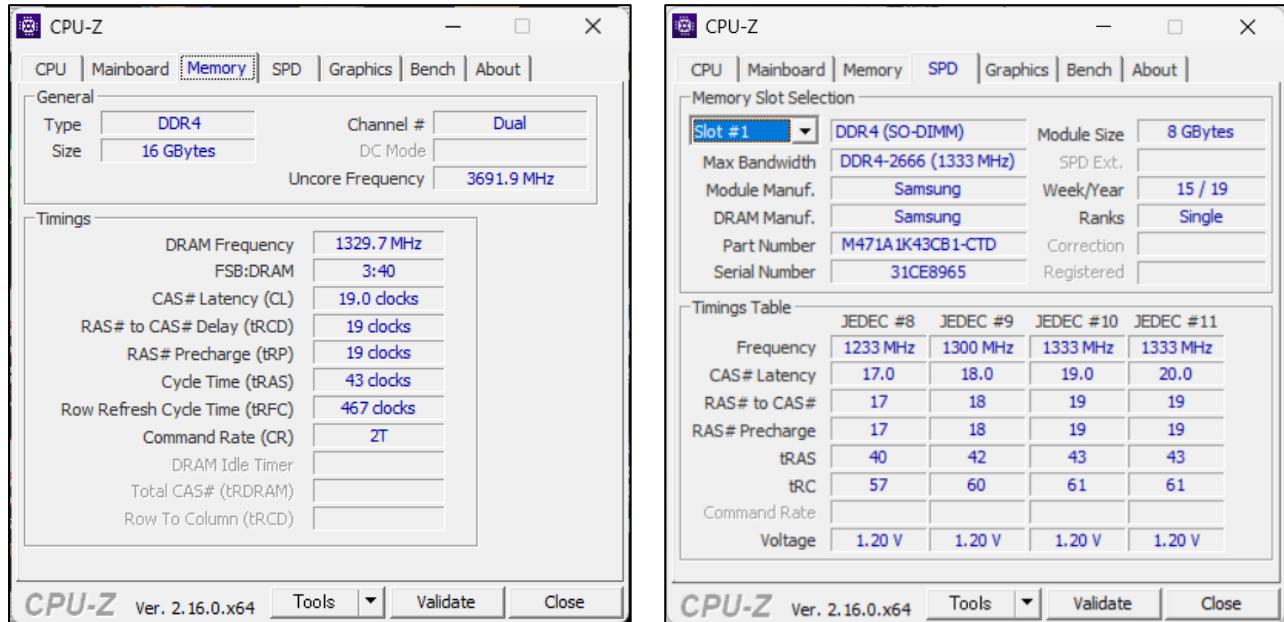


## メモリ換装 (16GB から 32GB へ)

Unity でゲーム開発をしていたら、時々落ちるので、メモリが足りないのかもしれないと思い、16GB から 32GB に増設することにする。

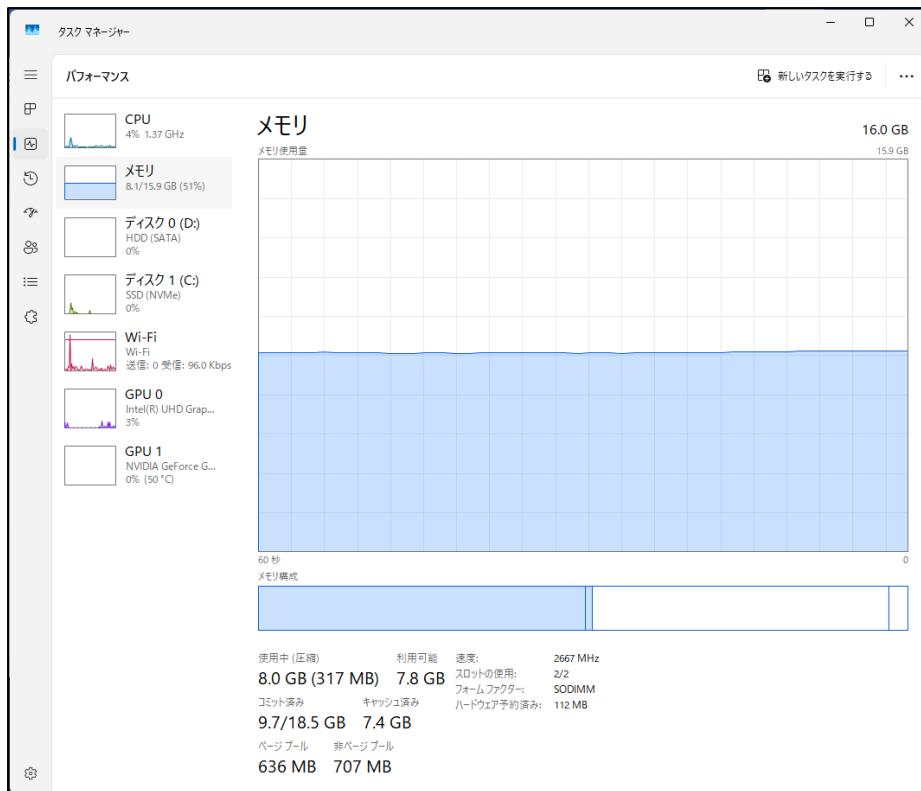
現在のメモリの情報を CPU-Z で調べると



現在のメモリの情報を設定で確認すると 16GB となっている。



タスクマネージャのパフォーマンスで、メモリの使用量を調べると、Word を起動しているだけで、半分くらいのメモリを使っていることが分かる。



Youtube で私が使用している同じ型の PC の増設などを紹介しているサイトでは、  
ドスパラセレクト D4N3200-16G2A2 [SO-DIMM DDR4-3200(PC-25600)16×2]を税別 8100 円で購入して換装している。これは有力な情報だ。

他に大手メーカーの Crucial のサイトのアップグレードセレクタというページを使えば PC の型番を入力して対応製品を検索することができる。



Smart Searchを使えば、確実にアップグレード製品が見つかります

HP Pavilion Gaming 15-cx0108TX

システムが選択されました: HP Pavilion Gaming 15 Pavilion Gaming 15-cx0108tx ✓

デバイスのメーカーを選ぶ

HP Pavilion Gaming 15-cx0108tx

アップグレード製品を見る



## HP Pavilion Gaming 15-cx0108tx メモリ(RAM) & SSD件のアップグレード

✓ お使いのシステムと互換性のある、メモリとストレージのアップグレード  
製品があります

互換性のあるRAM 互換性のあるSSD



Crucial 32GB Kit (16GBx2) DDR4-3200 SODIMM

CT2K16G4SFRA32A 構成ID: CT18685932

DDR4-3200 • CL=22 • NON-ECC • SODIMM • 260-pin • 1.2V •  
2Rx8/1Rx8 • PC4-25600

今すぐ購入

### Crucial 32GB Kit (16GBx2) DDR4-3200 SODIMM

- CT2K16G4SFRA32A
- 構成 ID: CT18685932

DDR4-3200 • CL=22 • NON-ECC • SODIMM • 260-pin • 1.2V • 2Rx8/1Rx8 • PC4-25600

これを使えば、Crucial が公に認めているので、安心して購入できる。

他の大手メーカーの Kingston でも

Kingston メモリファインダー: <https://www.kingston.com/jp/memory/search/systemdevices>

というサービスを提供していたが、PC の型番を入れても検索されなかった。

ここまで選択肢としては、ドスパラセレクトと Crucial の 2 択になるが、価格.com で調べたところ Crucial のメモリが 13723 円となっていて、ドスパラの方が安く買える。

ドスパラの店舗へ行き、同じ型番のメモリがあるかチェックをすると、DDR5 の製品が多く、型遅れの DDR4 の製品が少ない。特にノートパソコンのメモリが、ドスパラセレクトの 32GB と 16GB しか売っていない。Youtube では 2 年前くらいに 9000 円以下で買っていたものがここでは 9800 円になっており、在庫が少ないと表示されることから、待っていても値下がりすることは考えにくく、ここで購入することにする。ドスパラの店員にノートパソコンに換装することを伝えると、ノートパソコンのメモリは相性がシビアだと言われ、メーカーは 32GB を保証しているのかと言われ、メーカー側は 16GB までしか認めていないのだが、Crucial は 32GB のメモリセットを保証しているし、容量が大きくて使えないと言うことはないだろうと、私の見解を伝える。他にも、型番は合っているのか、とか、ロットが違っていても使えないことがある、とか言われて、もう一度出直そうかと一瞬思うが、Youtube の記事に同じ型番の PC でドスパラセレクトのメモリが使っているので、まあ、まず大丈夫だろうと、(不安要素としては、ドスパラセレクトのメモリが A-DATA の製品ではなくなっていることだが、在庫が少ないとすることは、メーカーを変えていることもないと判断) ここで購入することにする。

### ■ メモリの取り付け

購入したメモリがこちら 裏ブタを空ける。

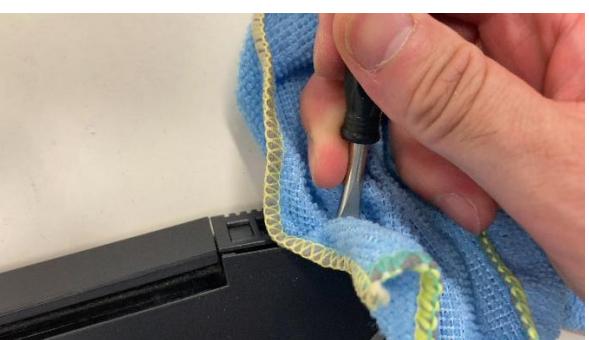




上が長いねじ 4 本、下が短いねじ 3 本



- ドライバや指でこじ開ける。



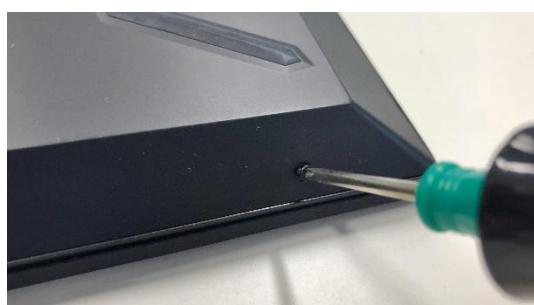
写真は片手だが、両手で同時にピンを開くとメモリの上側が手前に浮き上がる。



新しいメモリをスロットに挿入して倒す

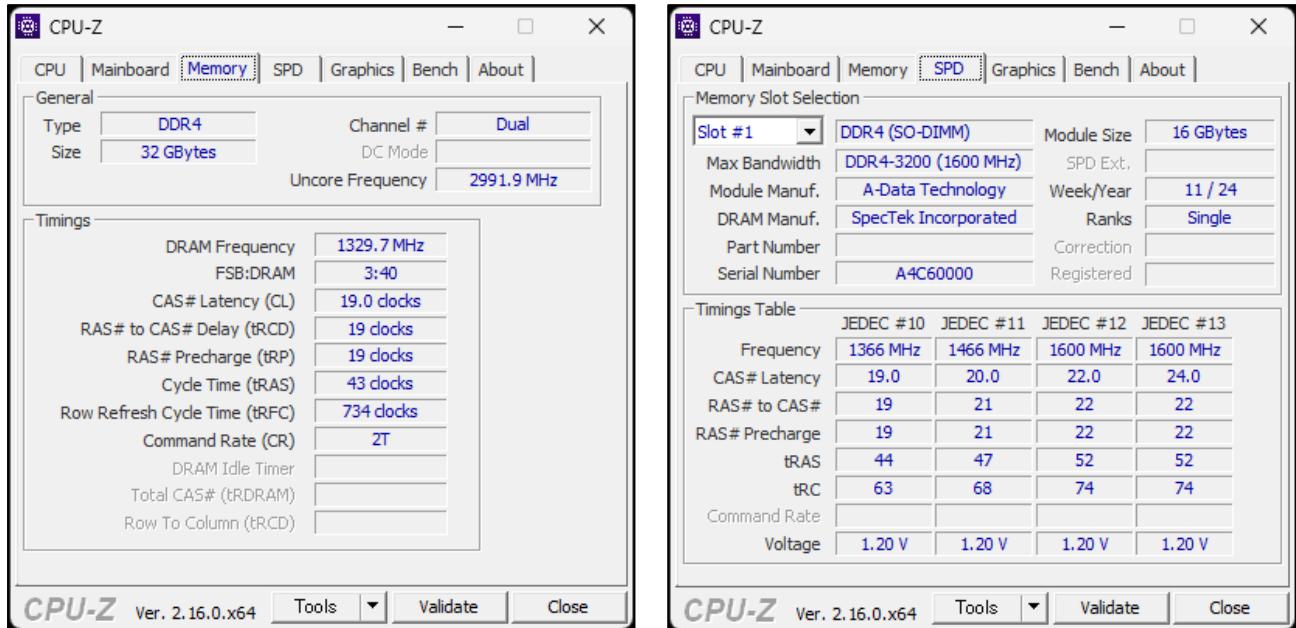


最後にふたを閉めて完成



## ■システム情報の確認

PCを起動して、CPU-Zでメモリを確認すると、下記のようになっている。メモリが32GBになっていることが分かる。



設定のシステムのバージョン情報を見ると、RAMが32GBになっており、加えて2667MHzで動いていると表記が増えている。これはメモリが3200MHzに対応しているが2667MHzで駆動しているからだろう。



換装前は、Word を立ち上げたら、半分くらいメモリを使っていたが、4 分の 1 程度になったことも分かる。これで、同時にたくさんソフトを起動させたり、メモリをたくさん使う、ゲーム開発のソフトや、動画編集ソフト、画像編集を使っても、パフォーマンスが落ちることは少なくなるだろう。

